



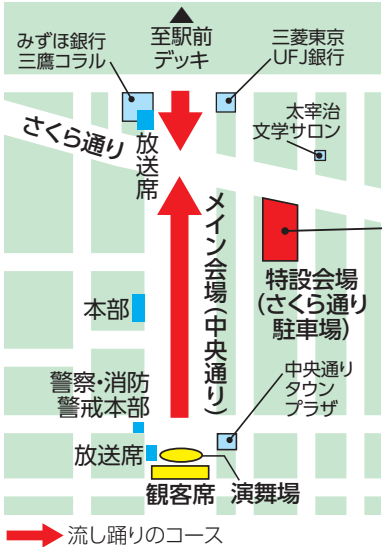
三鷹阿波おどり
50周年

8月19日(土)・20日(日) 午後2時～9時

主 三鷹阿波踊り振興会 問 同振興会事務局 ☎49-3111、市生活経済課 ☎内線2544

昭和43(1968)年の開始以来、三鷹の夏の風物詩として親しまれてきた「三鷹阿波おどり」が50周年を迎えます。記念の年にふさわしく今年は特設会場も設け、多彩な内容で盛大に開催します。踊り手と観客が熱気に包まれる楽しい2日間、老いも若きも行かなきゃソン、ソン！たくさんの方のご来場を、心からお待ちしています。

今年はメイン会場のほかに特設会場もあります！



メイン会場：三鷹南口駅前商店街

☒ 午後6時～9時 (20日は8時30分から表彰式)
 市内外から参加する約35の連(グループ)が、迫力満点の踊りとお囃子(はやし)を披露しながら、中央通りを練り歩きます。

特設会場：さくら通り駐車場

☒ 午後2時～8時 (1時30分開場)
 50周年記念の特設会場では、さまざまなアーティストによるステージイベントや模擬店(右記)などを楽しむことができます。昼間から、お祭りを満喫しましょう！
 ※18日(金)午後1時～21日(月)正午は同駐車場の一時利用はできません。

12面関連記事も併せてご覧ください。

特設会場ステージの催し

19日(土) 午後	2時	MINAM's Quintet (オーボエ・弦楽アンサンブル)
	2時40分	宮本麻衣 (ボーカリスト)
	3時20分	ツツリツクリ (ピアノ・ボーカルユニット)
	4時	阿波おどり「舞台踊り」
	5時15分	記念式典・開会式
20日(日) 午後	6時	阿波おどり「舞台踊り」(8時終了)
	2時	由夏 (ボーカリスト)
	3時	神部冬馬 (シンガー・ソングライター)
	4時	阿波おどり「舞台踊り」(8時終了)

模擬店にキッチンカー、姉妹・友好市町村の物産販売など 楽しさ盛りだくさん！

特設会場には、市内で営業する店舗などからの出店のほか、姉妹・友好市町村などの模擬店も数多く出店します。小谷村の「雪どけサイダー」や、新島村の「赤いか焼きそば」など、その地方ならではのひと味違うグルメや物産をご堪能ください。



仙川公園で健やかに成長するアオギリの前で

市長のひとことコーナー

ケーブルテレビの広報番組「みる・みる・三鷹」では「市長のひとことコーナー」を放送しています(放送時間は12面参照)。

世代をこえて平和を考える8月、平和を願い、平和について考え、平和のためにできることを、一人ひとりの想いを込めて進めていきたいと思います。

私たちにとって「平和」はかけがえのないものです。8月6日は「広島原爆の日」であり、9日は「長崎原爆の日」であり、15日は「終戦記念日」です。これらの日には、皆様に防災行政無線を通して追悼と平和祈念の「黙とう」をお願いしています。

今年も8月15日(火)には「世代をこえて平和を考える日」として、「三鷹市戦没者追悼式並びに平和祈念式典」を三鷹市公会堂光のホールで開催します。ぜひ、多世代でご参加ください。また、三鷹市ホームページの特設サイト「みたかデジタル平和資料館」では、8月から新たに、戦争の記憶を語っていた7人の皆様の動画も公開しています(12面参照)。

仙川公園には、このほかに、「アンネの日記」の著者であるアンネ・フランクの父が株分けをされた「アンネ・フランクのバラ」や空襲に負けずに残った2本の「プラタナスの木」もあります。

さて、昭和55(1980)年に制定した「三鷹市民憲章」の冒頭には、「わたくしたちは、郷土三鷹を愛し、平和な、みどり豊かなまちをつくることを願い、この憲章を定めます」とあります。そして一つ目の項目では、「互いに助け合い、ともに生きるよるこびを分かち合うまちをつくりまします」と宣言しています。そして現行の「三鷹市基本構想」の前文には、「私たちは、日本国憲法に基づき、世界平和への寄与、基本的人権の尊重、協働とコミュニティに根ざした自治の推進を基調として、『人間のあすへのまち』の実現をめざします」と明示されています。

三鷹市新川6丁目にある仙川公園は緑豊かな公園で、平成元(1989)年には「三鷹開村100周年」を記念して、長崎市の平和祈念像の作者・北村西望氏による「平和の像」が建立されています。平成28(2016)年1月には、広島市の松井一實市長をお招きし、被爆樹木2世のアオギリが植樹されており、今では青々とした葉を茂らせて、現在の「平和」のありがたを体感させてくれます(写真)。

市長コラム

三鷹市長 **清原慶子**

世代をこえて「平和」を考える8月